

(仮称) 桜江統合保育所の運営について

1. 今回の保育所統合と公設民営について

江津市においても、少子高齢化が進行し、年々子どもの数は減少しているものの、女性の社会進出などを背景に保育サービスに対するニーズは年々高まり多様化しています。このため、老朽化の進む市山・川戸保育所の公立2保育所を「江津市次世代育成支援行動計画後期計画」に基づき統合し、桜江地区の中核となる保育所として平成26年4月の開所に併せ、新たな保育ニーズに対応するするとともに、保育所の健全経営を図るため民営化を推進することとなりました。

なお、今回、運営法人の選定については、江津市がプロポーザル方式により公募。市が設置した「運営法人選定委員会」によって厳正に審査され、サンライフほのぼの有限会社が運営受託先と決定。当社といたしましては、それを受けて、現在、平成26年4月の開所に向けて準備を進めているところです。

2. 当社が保育所の運営を受託するにあたっての考え方

当社は、平成16年9月、江津市桜江町内において、民間企業として、はじめて、高齢者介護福祉施設（介護付き有料老人ホーム「さくらが丘」）を開設。現在まで、健全かつ着実にその運営を行なっています。私どもは、少子高齢化が進行するこの地域において、住みよい地域づくりと、福祉の精神に則り、そのノウハウと実績を生かすことで、次代を担う子どもたちの保育を通じて、江津市が策定した「次世代育成支援行動計画」の実現に寄与したいと考えています。

3. 施設の概要

(1) 施設の概略

- ・ 施設の名称 (仮称) 桜江統合保育所
- ・ 所在地 江津市桜江町小田 (現桜江小学校 校庭の一部)
- ・ 構造 木造平屋建て
- ・ 延べ床面積 600㎡ (予定)
- ・ 敷地面積 2,500㎡ (予定)
- ・ 定員 60名

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
6	6	6	14	14	14	60

(2) 施設の運営 (予定)

- ・ 開所時間 月～金 午前7時～午後7時
土曜日 午前7時～午後5時30分 } 延長保育含む
- ・ 入所対象児 0歳児～5歳児 就学前まで
生後57日を経過し、健康診断の結果、健康であること
- ・ 職員体制 所長、主任保育士、保育士、主任調理員、調理員等
 - ・ 施設全体の統括管理を法人本部で行うため、法人本部長を配置する
 - ・ 給食は園内調理で、可能な限り地元の食材等を使用する

4.基本理念・運営方針

■基本理念

- 1.子どもたち一人ひとりの、そして家族や地域の「いきいき」を大切にし、「強く優しく生きること」を応援します。
- 2.子どもたち一人ひとりの、「今ここに生きる」を大切にし、「人や自然に思いを馳せる」ことのできる心を醸成します。
- 3.子どもたち一人ひとりの、「夢」と「希望」を大切にし、「愛」があふれる保育を創造します。



■運営方針

- 1.「家庭の元気！勇気！感動！」を支援できる保育所
- 2.「子どもたちの元気！勇気！感動！」のチャレンジができる保育所
- 3.「地域の元気！勇気！感動！」に対応できる保育所

5.保育目標・保育方針

■保育目標

- 「心もからだも たくましい子ども」
- ◇ いのちを大切にする子ども
 - ◇ 明るく生き生きした子ども
 - ◇ やさしさと思いやりのある子ども
 - ◇ 豊かな感性を持つ子ども
 - ◇ 食を楽しみ大切さがわかる子ども



■保育方針

- ◇ 一人ひとりの子どものありのままの姿を受け入れ、よりよい環境のもとで、安定した生活と充実した活動ができるようにする。
- ◇ 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養う。
- ◇ 子どもが自発的、意欲的に関われるような環境の構成と子どもの主体的な活動を大切に、遊びを通じて乳幼児にふさわしい体験が得られるようにする。
- ◇ 人との関わりの中で、自主・強調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。
- ◇ 生きる喜びと困難な状況に対処する力を育てる。
- ◇ 楽しく食べる経験を通して、子供の食への関心を育み「食を営む力」の基礎を培う。

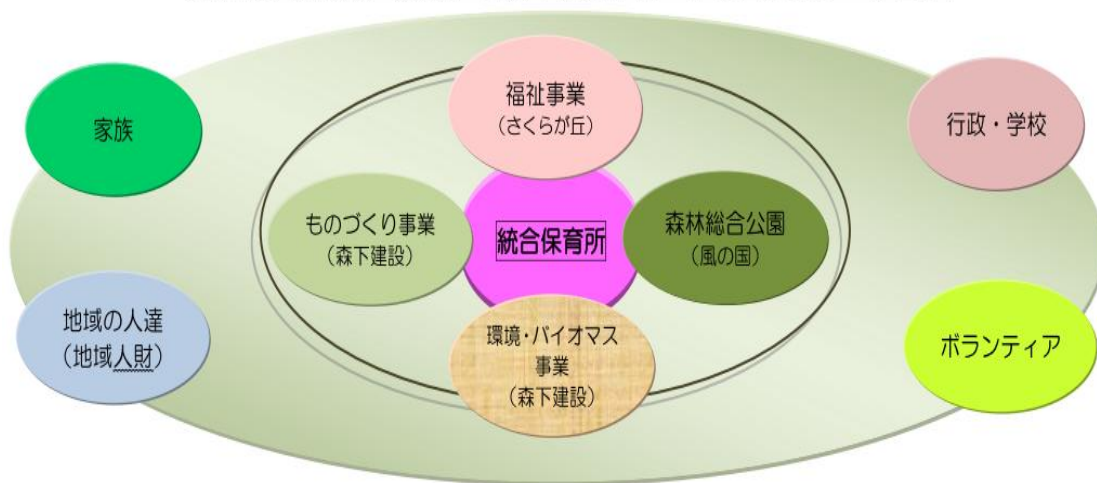
※保育目標ならびに保育方針は、運営主体が変更することによる子どもへの影響を考慮するとともに、「引継ぎ保育」を円滑に行うため、基本的には統合前の目標ならびに方針を継承します。なお、将来的には、江津市が策定した「次世代育成支援行動計画」ならびに当社の保育所運営における基本的な方針に沿った形で目標ならびに方針の設定を行いたいと考えています。

サンライフほのぼのと森下建設グループについて

今回新設される保育所は、桜江町内の保育所が統合されるものであり、この地域（江津市桜江町）で事業展開を行う当社としても、非常に重要な問題と認識しています。

当社は、平成 16 年 9 月以来、介護、福祉事業を健全経営しており、さらには、グループ会社（森下建設グループ）が持ちうる各種の事業環境、機会を提供することで、次代を担う子供たちに、この素晴らしい地域の自然や産業、さらには地域の様々な人たちとの触れ合いの中で、すくすくと育てて欲しいと願っています。

桜江統合保育所（仮称）と森下建設グループのコラボレーション



「今、私たちができること・・・

それは、ここで生まれた子どもたちが、今ここで生きることに楽しさや喜びを感じ、はるかな夢や希望のもてる愛あるコミュニティー（地域社会）を創造すること・・・」



森下建設グループ
サンライフほのぼのの有限会社